

# とちぎ夢大地応援団活動報告（平成29年2月25日実施）

## 那須烏山市大木須下地区「イノシシ害防止柵設置作業」

平成28年度とちぎ夢大地応援団活動新規推進地区の那須烏山市「大木須下地区」の活動が2月25日、同地区内の圃場周りで夢大地応援団や地元おおぎす遠下農活倶楽部会員ら38名が参加して行われ、イノシシ害防止柵を約1.3kmにわたって設置しました。

同地区は、イノシシによる農作物被害が深刻化しており、獣害防止柵を設置するにあたり夢大地応援団に支援要請がありました。今回の参加者の内訳は、夢大地応援団が一般団員7名、ボランティア団体ナルク栃木会員5名、県農政部職員11名など26名、おおぎす遠下農活倶楽部会員が川野邊眞代表ら8名、ほかに那須烏山市農政課職員4名です。

参加者は、鳥獣管理士から作業手順を教わり、3班に分かれて午前と午後作業を行い、地区内の田んぼの周りに防止柵を設置しました。

川野邊おおぎす遠下農活倶楽部代表は「応援団のみなさんのおかげで、作業も思った以上にはかどり、ありがたい。今後また、応援を頼むことがあるかもしれないので、その際はよろしく。また、いつでも大木須に遊びに来てください」と閉会式で応援団員に話していました。



開会式であいさつする川野邊おおぎす遠下農活倶楽部代表（右端）



鳥獣管理士さん（写真中央リュックの女性）に作業手順を教わる



3班に分かれて設置作業。勾配のきつい土手での作業もありました



午前と午後の作業で田んぼを囲む獣害防止柵を延べ 1.3 kmにわたって設置しました



お昼は地元の女性たちが混ぜご飯や豚汁、漬物を用意してくれました

昼食後は参加者間で交流会

